

卒業後アンケートまとめ（令和3年度）

令和4年1月14日

キャリアセンター

調査の概要

- 【対象】** ①卒業後1年を迎える2021年3月卒業生の内、就職した者（307名）
②上記卒業生の就職先（257社）
- 【方法】** ①卒業生に依頼文書と調査票を郵送し、回答に関してはWEBアンケートにて受付
②企業からの回答は上記に加え、FAXでも受付
- 【期間】** 11月下旬に送付し、12月下旬までの回収期間を設ける

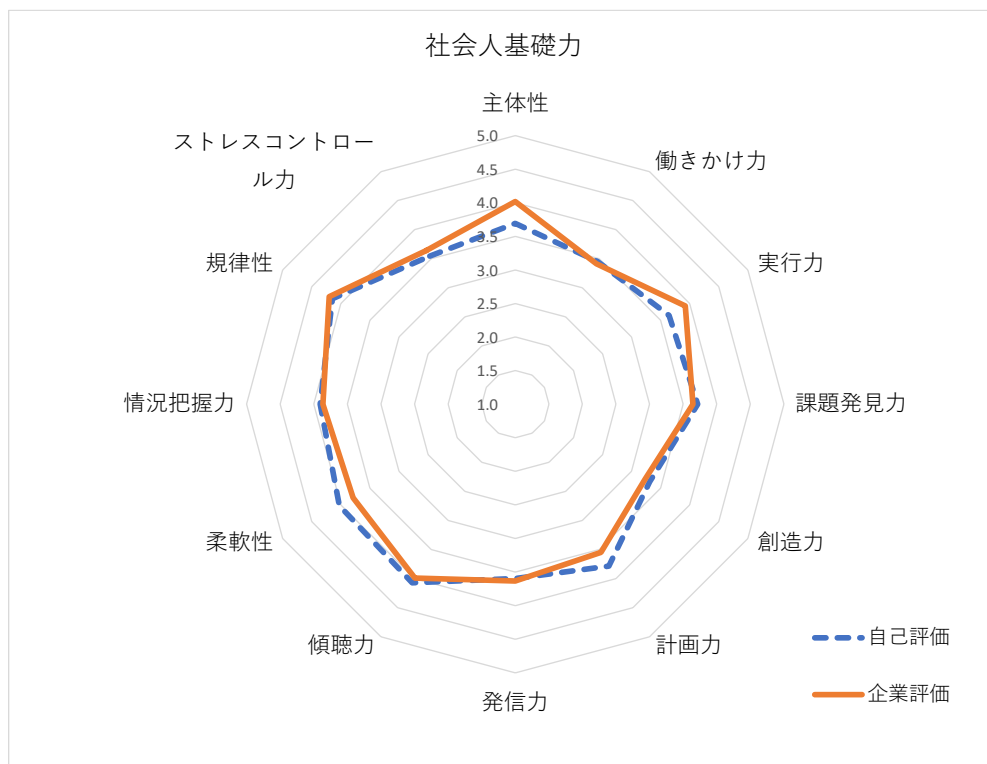
回答状況

企業向けアンケート	送付先企業数	257
	内回答企業数	114
卒業生向けアンケート	対象学生数	307
	内回答学生数	43
	在職状況	
	在職中	40
	在学中	0
	就業していない	3

本学卒業生が卒業後身につけていると思われる社会人基礎力

企業向けアンケートと、卒業生向けアンケートで、社会人基礎力を身につけているかどうかを聞いた。企業は、規律性、傾聴力、主体性について評価している一方、創造力、働きかけ力、計画力については、不十分と評価している。

企業の評価と卒業生の自己評価については、主体性、実行力について企業評価が上回り、計画力、柔軟性については自己評価が上回る。全体としては、よく一致している。



5. そう思う 4. ややそう思う 3. どちらともいえない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

	企業評価	自己評価	差異
主体性	4.0	3.7	0.33
働きかけ力	3.4	3.5	-0.04
実行力	3.9	3.6	0.28
課題発見力	3.6	3.7	-0.07
創造力	3.2	3.3	-0.08
計画力	3.5	3.8	-0.24
発信力	3.6	3.6	0.04
傾聴力	4.0	4.1	-0.08
柔軟性	3.8	4.0	-0.24
状況把握力	3.9	3.9	-0.04
規律性	4.2	4.1	0.06
ストレスコントロール力	3.6	3.5	0.10

※点数は全回答の平均点

企業：本学卒業生が在学中に身に付けておくべき資質（自由記述）

圧倒的に多くの企業が指摘した資質は、「コミュニケーション能力」であり、それに次いで「主体性・実行力・積極性」であった。また「PCスキル」「マナー」を身に付けておくべきとの指摘もあった。

コミュニケーション・協調	23
主体性・実行力・積極性	15
PCスキル	4
マナー・身だしなみ	3
まじめさ・素直さ・思いやり	3
専門知識	2
柔軟性・適応力	2
専門知識	2
ストレスコントロール	2
目標	2
社会性	2
その他	9
問題なし	4

企業：大学側に能力育成に関する要望（自由記述）

前問の身に付けておくべき資質を大学として養成してほしいとの要望が目立った。特に多いのが下記に示すような「コミュニケーション」「チャレンジ」「人間関係構築」などであった。

- ・ 「コミュニケーション能力やプレゼン能力を育成する取組」
- ・ 「いろんな事にチャレンジする事、そこからの振り返り」
- ・ 「積極的に人と関わり、人間関係を構築する経験をたくさん積んでほしい」

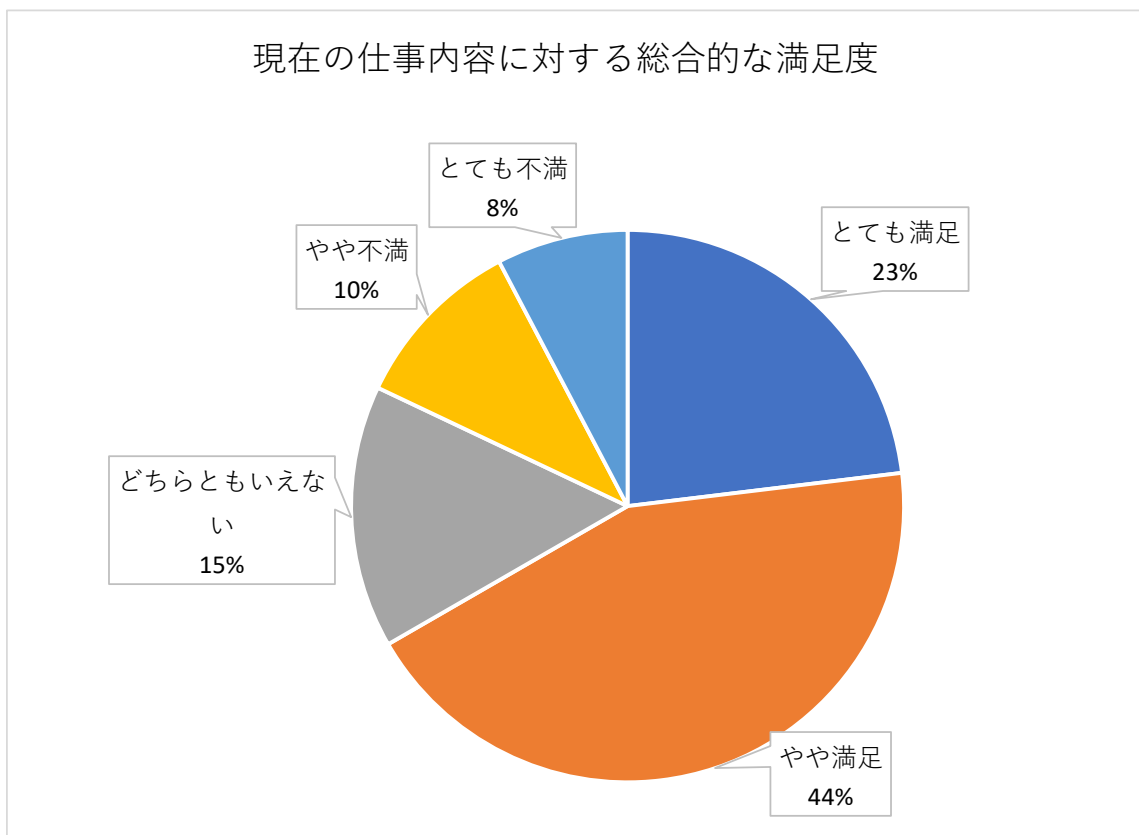
企業：その他意見（自由記述）

全体として、卒業生を高く評価いただいている意見が目立った。

本学卒業生の素直さ、まじめさを評価する一方で、自発的に考えチャレンジするような機会を大学の中で多くしてほしいとの意見があった。

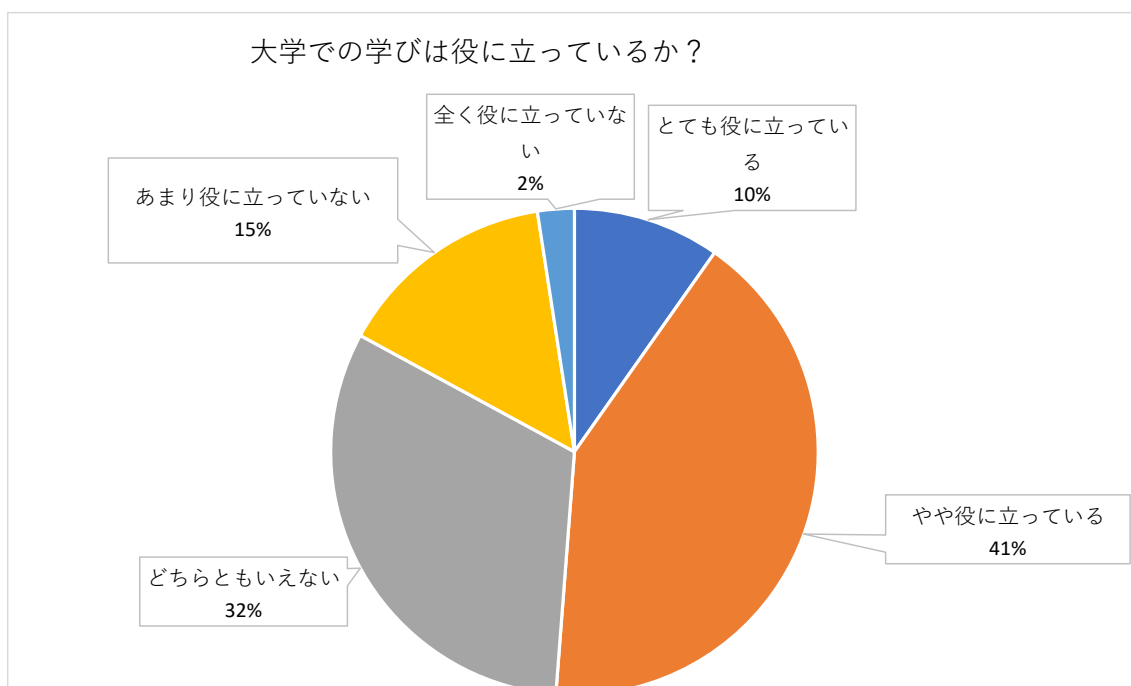
卒業生：現在の仕事内容に対する満足度

とても満足、やや満足をあわせて67%であった。



卒業生：大学での学びは役に立っているか

とても役に立っている、やや役に立っているをあわせて51%にとどまり、役に立っていないとの回答も17%あった。



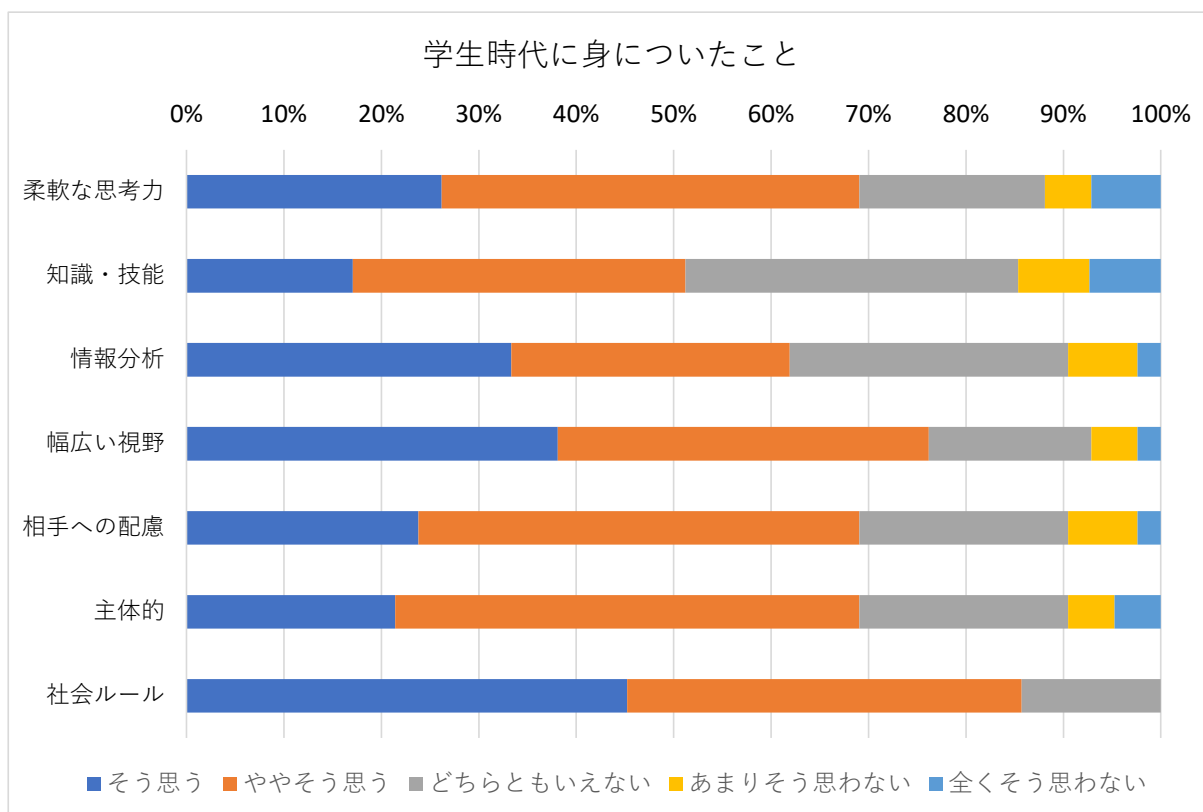
卒業生：学業を通じて身に着けた能力

6つのディプロマポリシーをもとに「学業を通じて以下の能力や知識を身に着けることができたか」を聞いた。

「社会のルールを順守して行動できる」の自己評価が高い一方で、「知識・技能を元に問題を克服できる」「主体的・能動的に課題や問題に取り組める」の自己評価が低い。

聞いた項目

- ① 柔軟な思考力を養い、専門的な知識や技能を得た
- ② 上記の知識や技能をもとに、自らが直面する問題を克服できる
- ③ 的確な思考力や判断力をもとに情報の収集や分析を行い、問題の解決を図れる
- ④ 幅広い視野を持ち、自らと異なる多様な属性、価値観を持つ人々と協働し、互いを尊重しながら行動できる
- ⑤ 相手の立場、気持ち、意見に配慮しながら、時と場合に応じて適切に自らの意見を明確に説明できる
- ⑥ 社会・集団の中で主体的・能動的に様々な課題・問題に取り組める
- ⑦ 自らの良心に則り善悪を見極めた上で、社会のルールを順守して行動できる



卒業生：現在の仕事で重要だと思われる能力と、身に着けた時期（自由記述）

コミュニケーション能力や傾聴力が重要との意見が目立った。PCスキルやプレゼン能力などを含め、これらの能力は学生時代に身に着けたとの回答が多い。一方、課題を見つけて解決する能力やストレスコントロール力が重要との意見も多いが、これらについては、入社してから身に着けたとの回答が多い。

卒業生：大学やキャリアセンターに対する意見（自由記述）

学生の自主性をアシストする、仕事の厳しさ、大切さ、社会で生きていく為の知識と物事の考え方について学びたかった、等の意見があり、今後の支援のありかた改善に活かしていきたい。

また「こんな企業は紹介しないでほしい」という意見もあり、企業とのミスマッチをどう防ぐかが課題となっている。